

DEATH CAFE COLLABO

どせばいい？カードで  
人生会議の模擬体験

いつでも、どこでも、  
だれとでも、「死」について  
楽しく気軽に語り、考え、  
分かち合うカードゲーム



Death Cafe

日時

9月23日 土  
13:00 ~ 15:00

目的

これから迎える多死社会において、葬送・医療・介護・人生会議の最終段階のあり方、地域・社会の変化に対する個人の向き合い方が問われる時代となります。家族間では、なかなか話すことができない「死」について気軽に話すことのできる場、地域住民と専門職との顔の見える交流の場を提供するとともに、ACP(人生会議)の普及・啓発活動を目的として開催します。

対象

地域住民なら誰でも参加できます

定員

24名 要事前申込  
申込締切 9月20日(水)

参加料

500円(お菓子・飲み物代)

プログラム

- 13:00 開会の挨拶・法人紹介
- 13:10 ゲームのルール説明
- 13:25 カードゲーム(一人称)
- 13:40 休憩(お菓子・飲み物の提供)
- 13:50 カードゲーム(二人称)
- 14:40 アフタートーク  
(お菓子・飲み物の提供)
- 15:00 閉会の挨拶

※駐車場に限りがございます。予めご了承ください。  
※当日はマスク着用、検温・手指消毒のご協力をお願いいたします。

会場・お申し込み・お問い合わせ

社会福祉法人 弘前豊徳会  
サービス付き高齢者向け住宅 サントハウス弘前公園  
運動特化型デイサービスセンター

〒036-8202 弘前市大字元大工町26-1

☎ 0172-88-7707

「どせばいい？カードで人生会議の模擬体験」はこちら  
の Google フォームからも参加申込できます



最寄りバス停「陸奥新報社前」から徒歩2分



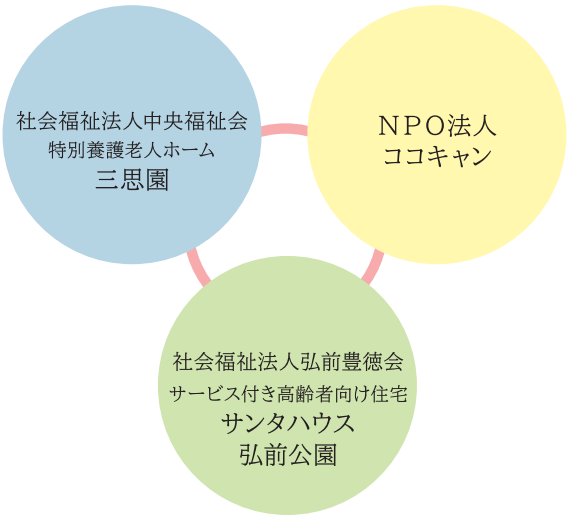
13:00 ~ 15:00

# どせばいい？カードで 人生会議の模擬体験



## DEATH CAFE COLLABO

地域も役割も異なる  
3つの団体によるコラボ開催！



### 社会福祉法人中央福祉会 特別養護老人ホーム三思園

青森市にある高齢者福祉施設。ナラティブ・アプローチによるACP(人生会議)、最期まで美味しく口から食べることを諦めないケア、看取りからその先までワンストップで行うケア(施設葬)で「いききる」を目指している。津軽弁で人生会議の模擬体験ができる「どせばいい？カード」を作成。

### NPO法人ココキャン

弘前大学の医学生を中心とした学生団体 CoCo-Cam(ココキャン)が、カフェに行くような気軽さで健康・医療について話しに来てほしいという想いから、医カフェ「医café SUP?」を2021年に開業。2023年にNPO法人を立ち上げた。

### 社会福祉法人弘前豊徳会 サービス付き高齢者向け住宅サントハウス弘前公園

弘前市(元大工町)にあるサービス付き高齢者向け住宅。1階に運動特化型のデイサービスや交流スペースを併設している。弘前市と協働して市民の健康寿命延伸・介護予防に取り組んでいるほか、地域住民が自身の経験やスキルを地域で活かせる交流・活躍の場づくりを提供している。終活や人生会議に関するセミナーも定期的に開催。

## 「どせばいい？カード」とは



特別養護老人ホーム三思園が作成した、津軽弁でACP(人生会議)が疑似体験できるカードゲーム。「どせばいい？」とは津軽弁で「どうしたらいいかな?」という意味。

一人称では「自分はどうかしたいか」、二人称では「家族(等)はこう望んでいるのではないかと双方から「死」について考える事ができます。

**津軽弁** 津軽弁で表記することで「死」のイメージを和らげています。(標準語の解説付き)忘れていた方言を思い出したり、新たに覚えたり、故郷や地域に想いを寄せたり…親しみやすさが生まれ、ゲームを楽しめる要素となっています。



どら、やってみるべし!  
LET'S PLAY!

会場・お申し込み・お問い合わせ

社会福祉法人 弘前豊徳会  
サービス付き高齢者向け住宅  
運動特化型デイサービスセンター **サントハウス弘前公園**

〒036-8202 弘前市大字元大工町26-1

☎ 0172-88-7707

専用のGoogleフォームを開設しています

「どせばいい？カードで人生会議の模擬体験」はこちらのGoogleフォームからも参加申込できます。

※その他の、サントハウス弘前公園で開催するイベントのお申し込みは、電話にてお願いいたします。

